

**前走＝重賞出走** 「**6 5 9 74**」  
(右下は過去10年の成績)  
ファイントルージュは同世代の  
牝馬でトップ級の実力馬。  
**華賞②**着馬とはいえ、ベス  
は千六のイメージ。

▼阪神C②着のホウオウアーヴィングはマイルCS⑤着馬。このタイプではないので勝るには条件付くが、そうには崩れない。

N

馬S④恙  
ケイデン  
59キ。昨  
じられな  
カレンシ  
鼻出血で

で高評価。スコールは自身初の年同時期の勢いが感じても気がかり。ユートラウスの前走は参考外だが、太め残

上编 M 篇目

ズ田記着④イの馬印

体重注意。人々十冬場で当  
シードルはヴィクトリア  
トーラスジエミニは  
忘<sup>⑤</sup>着が光る。マルタ  
イオサも③着だつた府

中牝馬S  
②前走○  
カラテは  
ニユーライ  
快な差し  
増の57キ

たけ走れれば  
特別、  
昨年の勝ち馬  
「Sは大外  
切り。昨年と  
こはいえ、前

走りから前走 1  
58 キリキ日 40

キンカ  
で重賞

鞍駒(アシマツ)も堅実な走り  
制覇は5歳。

① | 15 桃 8 14 | 13 橙 7 12 | 11 紅

キンカメ産駒)も堅実な走りで重賞初制覇は5歳。

東京芝1600m	これで勝負
ジョッキ	光るトーラズミニ。
連対率ベスト10	6-9
①ルメー	5-6
②川田	5-9
③戸崎	6-11
④Mデム	3-6
⑤福田	6-13
⑥波	1
⑦横山武	6-9
⑧豊	5-11
⑨石橋脩	6-15
⑩北川宏	1-6
2017~2021年 60騎乗以上	6-9

日刊競馬解説者 柏木集保

道悪のスプリングS④着重賞でも通用することは3歳春から見せていたイルシングパンサー。スロー・ハイペースに関わらず、3連勝はいずれも直線まで我慢させ未脚勝負に徹してのもの、着差以上に力の違いを感じさせる内容です。マイル路線の新星となります。

BSイレブン解説者  
**小木曾 太祐**



